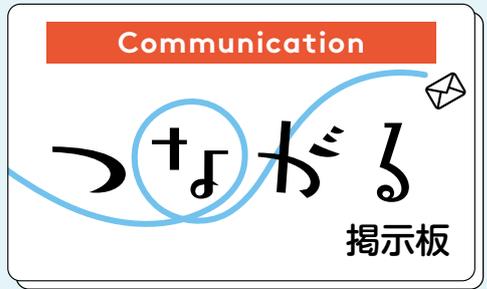


このコーナーは、市民の皆さんからの
 便りにお答えする「つながる」掲示板です。
 広報ながさきの感想やまちづくりに関するご意見を
 プレゼントクイズのコーナーにお寄せください。
 掲載されたかたには、図書カードをプレゼントします。



✉ **大型施設がオープンし、長崎が活気があふれる街になれば嬉しいです。**
他方で、日々の生活に苦しんでいる女性が多くいます。病気や介護など事
情は人それぞれですが、そういった人々に手を差し伸べることも重要だと
思います。
 (かき道1丁目・60代のかた)



困難や不安を抱える女性のために「長崎市女性相談サポートセンター」があります。

生活が苦しい、孤独を感じる、なかなか仕事が決まらない、家事や育児の悩み、離婚を考えているが離婚後の生活が不安、といった生活全般の悩みを女性相談員がお聞きし、解決策と一緒に考えたり、支援制度を紹介したりします。また、各種申請に同行するなど、一人ひとりに寄り添ったきめ細かな支援が受けられます。

相談は電話のほか、来所や訪問・メールでも可能です。秘密は厳守するので、一人で悩まず、ぜひご相談ください。

家族や恋人などの人間関係の悩みは、アマランス相談(P.30下部)もご利用ください。

相談窓口 女性相談サポートセンター
 恵美須町4-5(NBC3rdビル)
 午前9時～午後5時
 (±日祝・12月29日～1月3日を除く)
 ☎0120-224-416、828-0161
 ✉ joseisoudan@nagasaki-shakyou.or.jp



メールはこちら▲

(人権男女共同参画室 ☎826-0026)

今月のプレゼント

今月をご覧の商品をプレゼント!!

クイズ

**千々地区のビワ農家が中心となり
 産地化に取り組んでいる作物は？**

(ヒントはP11)

答え

〇〇〇〇

『ながさきyoridori グッズセット』

5名様にプレゼント

地元になんだグッズを販売している「ながさきyoridori」。チョコ醤油とのコラボ開始を記念して、コラボTシャツ(L)やながさき百景ポストカードなど人気商品をプレゼント！デザイン・色は届いてからの楽しみ。お土産にもどうぞ！



🔍 **ながさきyoridori**

応募方法

①答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥興味を持ったコーナー名 ⑦広報ながさきの感想やまちづくり全般の意見を、市ホームページかはがきで。(1月31日金締切)

※個人情報はプレゼントの発送に使用します。また、意見の内容によっては担当課に情報提供する場合があります。

〔市ホームページ〕 トップページ「市民参加」の「プレゼントクイズ」

〔はがき〕 〒850-8685 (住所は記載不要)

長崎市役所「広報ながさき」プレゼント係
 発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。お便りは、広報紙などで紹介する場合があります。



〔12月号の答え〕
白

11月号には512通のお便りをいただきました。ありがとうございました。

✉ 不登校の児童が増え、しかも長期化しているとニュースで見ました。長崎市ではどのような対応をしているのでしょうか。
(銭座町・40代のかた)



児童生徒に多様な学びの機会を提供しています。

不登校の児童生徒は全国的に増加傾向にあります。市内の不登校者数は、平成30年度は小学校141人、中学校361人でしたが、令和5年度には小学校449人、中学校707人になり、この5年間で小学校は約3倍、中学校は約2倍に増加しています。原因は、本人の無気力や生活リズムの不調、人間関係、いじめ、学業不振、家庭環境などさまざまです。

市では、登校させることを目標にするのではなく、一人ひとりの状況に応じた多様な学びの機会を提供することを重視し、誰一人取り残さない支援を行っています。

長崎市学びの支援センター「ひかり」

不登校の児童生徒が自らの進路を主体的に捉え、社会的に自立する力を育むことを目的とした教室で、市民会館に開設しています。



校内学びの支援センター

登校はできるが教室に入れられない児童生徒が、自分のペースで学習を進めたり、教職員や他の児童生徒と交流したりできるよう必要とするすべての小・中学校内に設置し、支援員を配置しています。

在宅の児童生徒の支援

児童生徒に配布しているパソコンを利用して、AI型ドリル教材などのデジタル教材で学習したり、オンラインで交流や授業参加を促したりしています。来年度からは、インターネット上の仮想空間(メタバース)を活用し、交流や面談、学びの場を提供します。

保護者への支援

臨床心理士などを招いて情報交換を行ったり、不安や悩みを共有したりできる保護者座談会を毎月開催しています。まずは、教育研究所へご相談ください。

(教育研究所 ☎825-2932)

編集こぼれ話

明けましておめでとうございます。甘い匂いに誘われて、スイーツを生かしたまちづくりプロジェクト「My SWEET NAGASAKI」の記者発表へ。3月にはスイーツの屋台や菓子制作ショーなどをグラバー園で行うそう。それまでに打倒! 正月太り!



恐竜図鑑

『スキフォクリヌス』

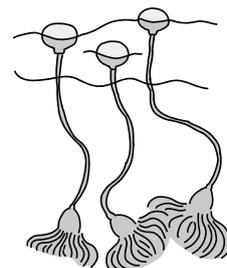


(分類) ウミユリ類 / (時代) シルル紀 / (産地) モロッコ

植物のように見えるスキフォクリヌスは、ナマコやヒトデと同じ棘皮動物でウミユリの仲間です。海面を漂いながら花のような腕部で、流れてくる有機物を捉えて食べていたと考えられています。現在でもウミユリの仲間は生き残っていて、姿も大きく変化していないことから、生きた化石の一つとされています。



化石は複数のスキフォクリヌスの断片が絡まりあった状態です。



問い合わせ

恐竜博物館 ☎898-8000